

生の謳歌

死活の哲学

新村紘字二 遺訓

死活の実践

1. 1日5回、背筋を伸ばせ！胸を張れ！！
2. 1日4回、遣る気を起せ！鎬を削れ！！
3. 1日3回、飯を食え！遠慮して食え！！
4. 1日2回、面を洗え！牙を研げ！！
5. 1日1回、尻を拭け！己で拭け！！

醍醐の譬え

1. 煉乳より酪蘇を醸し
2. 酪蘇より生蘇を醸し
3. 生蘇より熟蘇を醸し
4. 熟蘇より醍醐を醸し
5. 醍醐より**死活**を醸す。『**死活は上の上なり**』



これまで、醍醐の譬えが衆病皆除／生の謳歌と謂れてきた。然し、違ふ。人間の生き様は、無残であり、残酷であり、無遠慮なのだ。

生の謳歌は他生の生贄の讚美歌だったのだ。

『死活の実践』こそ、神聖な『生の謳歌』なり！！